

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		快適室内環境づくり				所管	健康部 生活衛生課				
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	168	計画事業名	快適室内環境づくり				事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり [小 柱] (3)安全で健康な生活環境の確保 [施 策] ②生活環境衛生の確保				[事業開始]	平成10年度				
						[終了予定]	- 年度				
	根拠法令等	法令(義務)	〔法令等名〕		水道法、地域保健法、台東区建築物環境衛生指導要綱、台東区小規模給水の衛生管理指導要綱						
	事業対象	直接の対象 : 一般区民、建築事業者、給水施設の設置者・管理者 最終的な対象 : 一般区民									
	事業目的	区民の生活の場である住居等の室内環境を健康で快適なものに誘導する。給水施設の衛生管理の向上を図り、安全な飲料水の確保を期す。									
	事業内容 [29年度]	(1)建築確認申請前の衛生設備等の事前協議の実施(平成29年度 53件実施) (2)区民が健康で快適に暮らせる「住まい方」の室内環境相談の受付(平成29年度 226件実施) (3)居室内のダニ、ホルムアルデヒド等室内環境の調査を実施(平成29年度 30件実施) (4)給水設備の検査及び監視指導の実施(平成29年度 222件実施)									
	委託の有無	なし	委託内容		なし						
補助金の有無	なし										
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績		目標値	達成率
	活動指標	建築確認審査事前協議件数		件	50	46	45	53	50	106.0%	
		室内空気環境測定診断件数		件	30	13	23	30	30	100.0%	
	成果指標	事前協議における指摘事項の改善率		%	100	100	100	100	100	100.0%	
	決算額 (単位:千円)					27年度		28年度		29年度	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				195		158		182	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				3,933		5,350		5,818	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				196		158		157	
		総経費				0		0		26	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				4,129		5,508		6,001	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0		0		0			
一般財源(区負担額)				0		0		0			
前回評価から29年度に改善した事項	室内環境測定診断は、平成28年度より試行的に子育て世代をターゲットにしたPRをしたところ件数が増加した。このため29年度に本格的にPR強化をおこなった結果、診断件数が30件に増加した。										
評価の視点	評価	評価の理由									
	必要性	3	給水設備の衛生管理については、引き続き区民や設置業者等への周知が必要である。また、ホルムアルデヒド等の化学物質対策は一定の指導の成果を挙げ、相談件数は減少しているが、ダニアレルゲン対策の普及啓発は今後も必要である。								
	効率性	3	室内空気環境測定診断は影響を受けやすい乳幼児がいる家庭を中心に実施しており効率的な運営に努めている。また、給水設備の監視指導については、法定検査の結果に基づき対策が必要な施設を対象に実施している。								
	手段の適切性	3	室内空気環境測定診断を通じて、区民に住宅の衛生設備が有効に使われるようソフト面のアドバイスをを行っている。診断時に確認されたハード面での課題は新しい建築物建築前の事前協議にフィードバックさせている。行政が実施することで公共性・実効性があるものになっている。								
目的達成度	4	室内空気環境測定の診断結果を事前協議に反映させ、指摘事項の改善率が100%と住居等の室内環境が健康で快適なものになるよう指導している。									
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性					
対象者を意識した事業展開を行い、住居衛生の向上に努めた。今後も継続して、室内空気環境測定の診断結果や住まいの室内環境相談の内容を建築確認審査前の事前協議に反映させることによって快適な居住環境へと誘導するとともに、給水設備の衛生管理について、監視指導の実施や区民への周知を行っていく必要がある						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			